

# 全国協議会 ニュース

発行所  
全国骨髄バンク  
推進連絡協議会  
〒160-0005 東京都  
新宿区愛住町23-1  
Woody21-9階  
TEL.(03) 3356-8217  
FAX.(03) 3356-8637  
発行責任者  
渡辺 孝一  
http://www.marrow.or.jp/  
E-mail:info@marrow.or.jp

郵便振替口座  
00150-4-15754  
銀行口座  
さくら銀行 新宿支店  
普通 5666655

## 栃木が加盟！34団体に

このほど「とちぎ骨髄バンクを広める会」が全国骨髄バンク推進連絡協議会に加盟申請し、8月23日の運営委員会にて承認されました。これで全国協議会の加盟団体は34団体となり、全国協議会は42都道府県で活動する骨髄バンク推進ボランティア団体による構成となりました。

とちぎ骨髄バンクを広める会  
代表 飯島尚



全国協議会のみならず、今度協議会に新規加入させて頂きました「とちぎ骨髄バンクを広める会」であります。

私たちの会は、93年6月の旗揚げ以来会員も徐々に増え、会員の熱意も高まり、活動も毎年2回の県民の集いを、県都宇都宮市を中心に、県央・県南の市・町で開催し、本年7月には11回目の集いを開くことができました。また発足以来会報も毎月欠かさず発行し、各団体との交流会、市や町での健康祭りや学校祭での普及啓発活動、そして患者家族支援事業としての宿

とちぎ骨髄バンクを広める会  
〒320-0055 宇都宮市下戸祭2-9-1  
高木コーポ410柳沼方  
TEL028-624-9903 (FAX兼用)

泊施設(サポートハウス小山)を設立させることができました。

これらは県内の2医科大学の関係の皆さん、県や血液センターの方々、更には会員の皆さんはもとより、前任代表者の栗本氏の並々ならぬ努力の結果が、今日の協議会加盟に結びついたものです。

関東で最後の加盟団体となりましたが、これを契機に更なる活動を強めようと、運営委員会で確認したところであります。決意新たに全国の皆様方のご指導ご協力をお願いし、新規加盟のご挨拶とさせて頂きます。

### 白血病フリーダイヤル・勉強会&懇親会開催

「白血病フリーダイヤル」開設107回目にあたる8月8日午後5時より、全労済東京・レインボー会館9階特別会議室において、日頃ご協力いただいていた



る東京大学医学研究所・病態薬理研究部の先生による勉強会を開催いたしました。

院長の浅野茂隆先生による「造血幹細胞移植療法の現状と問題点、今後の展望」膾炙血細胞移植、末梢血幹細胞移植リンパ球輸注も含めて」では、血液疾患治療法の最近の進歩から、骨髄移植と末梢血幹細胞移植の相違点、更に現在の動向・問題・今後の課題にふれ、お話を伺った。今後は、お話を伺った。今後は、お話を伺った。

の端々に我々ボランティアが今後何をすべきかのヒントが多く盛り込まれていました。谷憲三朗先生による「血液疾患における遺伝子治療の可能性」では、抵抗性遺伝子治療は細胞を改善させる治療法であり、骨髄移植適応外の患者さんたちにとっては今後期待される治療法の一つとなるであろう可能性が示されました。高橋聡先生による「骨髄移植のリスク」では、骨髄移植に対する再発・感染・GVHDなどのリスクがデータで示され、ドナーリンパ球輸注による再発予防やGVHDに対しての関病をイメージするサイコロシコロジにまで及びました。高橋先生は、電話相談終了後休む間もなくトップバッターの講師となり、大変お疲れになられたことと思います。

今回の勉強会は、準備不足で講師の先生方や参加者の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。当日は、今後ご協力下さる井関徹先生、大井淳先生にもご出席いただき、全国協議会のMLを通じて参加した一般受講者とともに、非常に興味深いお話を伺うことができました。

勉強会終了後は、9月よりアメリカに留学される高橋先生の壮行会を兼ねた懇親会を行いました。席上、来年、高橋先生の留学先に研修旅行をする話から、凱旋記念講演会の話へと盛り上がり、夜の更けるのも忘れる楽しいひとときを過ごしました。(村上)

## 第72回 運営委員会報告

8月23日(日) 文京区勤労福祉会館

- 協議事項
  - ・GLAYコンサート募金活動について
  - ・KEN氏財団事務局長推薦について
  - ・10月4日 一斉キャンペーンについて
  - ・12月財団全国大会開催について
  - ・10月19日 チャリティイゴール開催について
  - ・患者コーディネーター設置要望について
- 報告事項
  - ・公開フォーラム開催の方向性について

### 海部会長、hideさんを墓参

全国協議会の海部会長は8月25日、今年5月に亡くなったhideさん(X JAPAN)が眠る神奈川県のお墓を訪れ、冥福を祈りました。

当日、海部会長はまず横須賀市にあるhideさんの実家を訪ね、hideさんと貴志真由子ちゃんとの交流を中心に書かれた新刊本「hide」が「がんばらど」優しさと、愛と勇気がありがとう(遠藤允事務局長・著)を仏前に供えました。

実家ではhideさんの実父・松本さんとご夫妻と生前のhideさんを偲んで話を交わし、hideさんが骨髄バンクに大きな貢献をされたことにあらためてお礼を述べました。

そのあと、三浦半島の夏の海を見おろす丘の上にあるhideさんが眠る墓所を訪れ、海部



“患者家族電話相談”  
白血病フリーダイヤル  
やまい こくふく  
0120-81-5929  
※番号が変更になりました  
毎週土曜日10時~16時

### いよいよ発売! 「hide」がんばらど

X JAPANのhideさんと和歌山の貴志真由子さんとの交流を中心に描いた「hide」が「がんばらど」優しさと、愛と勇気がありがとう(小学館刊)は、事情があつて発売が8月27日となりました。hideさんがドナー登録をした8月13日の刊行を待ち望んでいた方々にはご迷惑をおかけしました。

しかしながら、hideさんが所属していた事務所から「オフイシャル・ブック」並みの扱いを受けることになりました。本の帯(裏)



### 骨髄バンクNOW

●「臍帯血移植検討会」中間報告  
7月27日、厚生省臍帯血移植検討会の「中間まとめ」が出されました。臍帯血移植件数は、日本50例、世界700例(6月2日現在)です。全国9カ所で取り組んでいます。臍帯血の保存方法の統一や情報提供体制の早期整備が急がれています。  
当面、5年間で2万検体を目標としています。

7月末のドナー・患者登録者数と移植例数	
【ドナー登録者数	111,606人
【患者登録者数(累計6,669)	1,569人
【骨髄移植例数(累計1,626例)	

骨髄バンクボランティアダイヤル  
0120-892-106

### 骨髄バンクの最新情報をお知らせする

- ドナー登録者10万人を達成  
日本骨髄バンクのドナー登録は、平成4年1月から受付が開始され、6年8カ月目の本年8月13日に第一階級の目標だったドナー登録者数10万人を突破しました。当日16時より厚生省記者クラブにおいて、財団の高久副理事長が発表しました。
- 10月4日全国一斉街頭キャンペーン  
新ドナー登録目標30万人に向け、ドナー登録拡大キャンペーンを開始します。その取り組みの第一弾として10月4日(日)各都道府県の主要都市街頭においての「全国一斉街頭キャンペーン」の実施を呼びかけています。実施方法は各地の事情に合わせてお願いいたします。  
なお、ドナー登録者拡大をめざして「ドナー登録受け付け集団説明会とドナー採血登録」をこのキャンペーンや12月の推進月間において実施したいと考えています。厚生省よりの「開催実施要綱」が出され次第各地の皆様にご協議いたします。

# 各地のよりの 各々

## 千葉 野田の七夕まつり

8月7日から9日までの3日間、千葉県野田市のアーケード街を中心に、野田七夕まつりが開催されました。

千葉の会では通りの一角に店を出し、パンフレットやティッシュを配布したほか、得意のペンシルパルーンで犬やウサギ、キリン、ネズミなどをつくって、道行く人たちにプレゼントしました。

祭りは、七夕の笹飾りの下で地元の方々の踊りや、野田名物のレガッタレースも行われ、すごいにぎわい。野田市の根本市長も骨髄バンクの店に声をかけ



て激励してくださいました。また、風船に興味を持った中学生たちが風船作りにチャレンジ。犬や花の製作に熱中して、途中からはPR用にプレゼントする

各地のたよりを  
写真を添えて  
お寄せください。



## 埼玉 県内初の 集団直接登録行われる

帰省にレジャーにと忙しかつたお盆休みの14日、県北花園町で骨髄バンクの集団直接登録が実施されました。場所は花まつり「ひまわり迷路」の会場。隣から焼き鳥と焼きそばの香りの漂う専用テントの中で、財団によるビデオを観ての説明会。近くの保健センターへ移動して登録受付(意志確認、問診など)を血液センター職員が、ボランティアの医師と保健所の看護婦さんが採血した検体は職員により検査の待つ血液センターへと移送され、スムーズに予定通り実施されました。

説明会は、10時半と11時半の2回行われ9名の方が登録を済ませました。予約をしていた商工会青年部の若者たちがイベントの仕事に追われ登録できなかったとか、人数は少々足りなかったようですが、新聞を見て隣町から参加してくださった奥様や学生さんがあつたり、初めての試みとしては合格点がつけられます。

## 新潟 全国都市緑化フェアで、 連続79日出店

8月1日から10月18日まで、休まず出店しています。

100万人の入場者を見込んで、アイディア一杯の手作り品多数と、延べ500人ほどのボランティアを、ほぼ1年かけて準備しました。

ところが開催翌日から天候不順。4日は記録的な豪雨で会場も水浸し。交通も寸断されて会場閉鎖となりました。

すっかり当て外れとなりましたが、少しでもPRの機会にしようとして積極的にチラシを配り、登録を呼びかけています。また、光祐君の「命のアサガオ」も鉢植えで会場を飾り、その本を讀書感想指定図書にしたところもあったようで、「これがあのアサガオ」と、訪れる人の関心を呼んでいます。



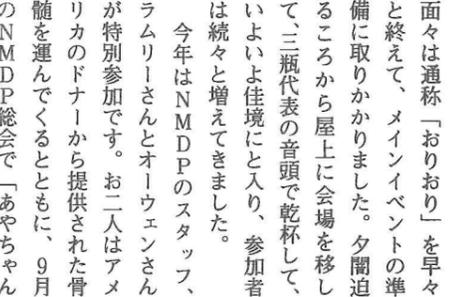
日、短期間で行政と日赤そして財団と各々が役割を分担、協力しあつてのこの集団直接登録は、改善する必要があるが今後の方向性が見えた試みでした。(秋山)

## 東京 恒例！暑気払い バーベキュー大会

真夏の宵の恒例、東京の会の「暑気払いバーベキュー大会」を8月1日に開催しました。

当日は第1土曜日、東京の会通信の定期発送日です。会員の面々は通称「おりおり」を早々と終えて、メインイベントの準備に取りかかりました。夕陽迫るころから屋上に会場を移して、三瓶代表の音頭で乾杯して、いよいよ佳境にと入り、参加者は続々と増えてきました。

今年はNMDPのスタッフ、ラムリーさんとオーウェンさんが特別参加です。お二人はアメリカのドナーから提供された骨髄を運んでくるとともに、9月のNMDP総会で「あやちゃん展」を開催する準備で、打ち合



これだけ努力してきたのに、「お天道様やーい！」。

わせのために来日したもので。スペインルゲストを迎え、特設の品川運輸屋上ピアガーデンの夜は更けていきました。(野村)

## 奈良 天理よろづ相談所 病院が認定病院に

天理よろづ相談所病院が7月27日に認定病院になりましたので紹介します。

無菌室のベッド数は1床です。骨髄移植の適応症例には、積極的に移植を施行したい考えですが、1床のみの無菌室を血液内科と小児科が共同で使用しているため年間の移植回数も限られますので、患者さんのご要望に答えられないかもしれないとのこと。

また、臍帯血移植については



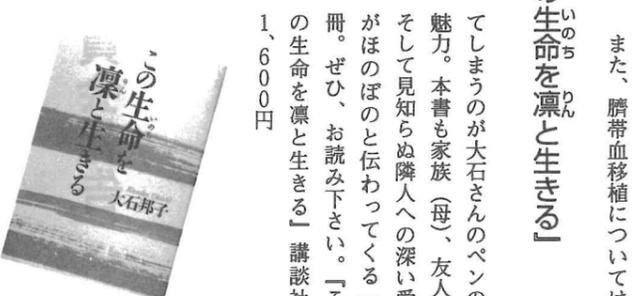
## 新刊案内 大石邦子「この生命を凍と生きる」

各地の骨髄バンクシンポジウム等で講演いただいた大石邦子さんが久々にエッセイ集を出版されました。前著「遙かなる心の旅」から実に九年ぶり。前半は老いて行く母親との生活の日々が、後半はいろいろな人々との出会いとふれあいを感じるのに綴られています。後半部分には骨髄バンク関係の記述も多く「彩ちゃん天使になる」「汽車を止めて」など八編。

読み終えると心洗われ、とても優しくなれたような気になっ

てしまうのが大石さんのペンの魅力。本書も家族(母)、友人、そして見知らぬ隣人への深い愛がほのぼのと伝わってくる一冊。ぜひ、お読み下さい。「この生命を凍と生きる」講談社1,600円

「この生命を凍と生きる」大石邦子



## 鹿児島 九州初の集団登録

8月23日に国分市にて、県地元保健所、血液センター、国分青年会議所の協力を得て九州初の集団登録が実現できました。当初の予定では、30名〜50名でしたが、土曜日の採血で検体が検査に耐えられるのが月曜

現在までに症例経験をしていませんが、今後条件が整えば実施していきたい考え、とのことでは、次の通りです。

説明会参加者11名、登録意志表示者10名、そのうち登録したのは8名でした。

この結果には私は本不意ですが、今後のことも踏まえて検査態勢の充実をしていただかない限りドライビングは、夢のまた夢でしょう。登録して下さった方にこの場を借りてお礼を申し上げます。(向原)

## 心からのご寄付を ありがとうございました

7月21日~8月23日

比嘉由子	現金	10,000円
東宝チェックカーズ	現金	29,800円
鈴木純子	現金	1,340円
鈴木征子	現金	20,000円
西村まさ子	現金	5,000円
中野 義樹	現金	3,860円
東京碑文谷ライオンズクラブ	現金	36,056円
村上順子	現金	2,880円
戸倉淳	現金	10,000円
三浦秀夫	現金	7,550円
大内けいじ後援会	現金	32,974円
笠井政子	現金	3,000円
阿原一良	現金	10,000円
匿名	現金	33,000円
高橋聡	現金	10,000円
服部絢一	現金	10,000円
高見昭良	現金	3,000円
太田清子	現金	2,000円
(社)長浜青年会議所	現金	33,353円
田島香雪	現金	1,340円
富士通エフ・アイ・ピー	切手	6,475円
匿名	現金	5,000円
NTTヤングモニター	現金	10,000円
山崎 紗智恵	現金	5,000円
◆佐藤きち子患者支援基金		
中谷光子	現金	10,000円
山崎 紗智恵	現金	5,000円
戸倉淳	現金	10,000円
高見昭良	現金	3,000円
北海道骨髄バンク推進協会北見支部	現金	89,269円
HLA帯広	現金	54,923円
◆あやちゃん基金		
中谷 光子	現金	10,000円
山崎 紗智恵	現金	5,000円
戸倉淳	現金	10,000円
高見昭良	現金	3,000円

◆日程 10月19日(月)  
◆会場 キングスフィールズ

## 骨髄バンク支援「勲九郎杯」 チャリティゴルフ大会参加者募集

俳優の中村勲九郎さんのご協力をいただき全国協議会主催・千葉連絡会主管によるチャリティゴルフ大会が開催されます。ただ今、参加者を募集中です。プレ後にチャリティーオークションも予定していますので多数の参加をお願いいたします。

◆参加費 30,000円  
(直接ゴルフ場にてご清算ください)

◆プレ費 18,650円  
(昼食含む)  
直接ゴルフ場にて清算してください。

お問い合わせは全国協議会へ



主催者の意向を聞いてから50

活動資金の援助をお願いします

銀行口座  
さくら銀行 新宿支店  
普通 5666655  
郵便振替口座  
00150-4-15754  
全国骨髄バンク推進連絡協議会

フジテレビを  
見て見ぬふりは  
やめましょう。

フジテレビ

その疲れに、  
リゲインを。

肉体疲労時の栄養補給、滋養強壮に。

**Regain**

メーカー希望小売価格: 50ml・291円 (本体価格)

日までもということだったので、青年会議所スタッフの方は気落ちしたようでした。詳しい結果は、次の通りです。